

女夫石遺跡発掘調査速報

No.3

梅雨入りかな？雨が降ったり、止んだり、発掘調査には向かない時期になってしまいました。しかもムシムシしているし……。そんな最悪の条件の中でも、発掘調査を手伝っている皆さんは元気一杯です。そんな皆さんの、発掘調査中の暑さ対策というか現場ファッションを今回は紹介します。

紫外線、暑さ、湿度、ドロ……。現場には身体がだるくなる条件がそろっています。そんなだるさを少しでもなくす知恵を皆さん考えているのです。



麦藁帽子の半分に布を縫い付けたものです。これで直射日光が首に当たらない！
もっと暑くなると、首巻き用アイスノンも登場します！とにかく現場は想像以上に過酷なのだ！

暑いから半そでです。でも紫外線からお肌を守ります。長袖の時にはドロ汚れから守ります。とても便利なアイテムです。

竹串・マジック・ビニール袋などなど、小物を収容するのに便利！携帯電話もこの中にあります。でも、仕事中はドロだらけだから電話にはなかなか出ることには出来ないのだ

足袋(たび)もとっても便利。力が入るし、ズボンや靴下も汚れにくい。洗濯をしてくれる方へのせても配慮です？



汗で道具が滑らないように、軍手も必需品です。手も汚れにくいし、お肌のためにも大切です。半そででも軍手をすると手だけが白い「軍手焼け」の出来上がり！？

日差しから頭を守るにはやっぱり帽子が必需品です。「つば」付きならまぶしさも半減です！

マ キ: 暑いから、作業員さんは大変そうだね。暑さ対策はどうしているのかな？

ズリ: 変った麦わら帽子をみんなかぶっているね。あれなら、首が焼けないから日射病になりにくいよね。

マ キ: 靴じゃなくて、足袋を履いている人もいるね。

ズリ: 靴の中に土が入りにくいし、力が入りやすいから作業するにはいいんだって言ってたよ。

マ キ: 腰に袋をぶら下げている人もいるよ。

ズリ: 遺物が出てきたところにマークするための竹串や遺物を入れる袋なんかの小道具が入っているみたいだよ。

マ キ: みんな色々な工夫をしながら暑い中で発掘調査をしているんだね。

ズリ: でも、一番の効果的な暑さ対策は、アイスらしいよ！しかも「かき氷」系のものなんだってさ！

マ キ: 現場の近くにコンビニがあって良かったね！？ (つづく)